

# 風水害に備える

問い合わせ＝防災・危機管理課防災・危機管理担当（☎内線 415）



## 台風や大雨に備え、簡易避難マニュアルを作成しました。

令和3年は全国各地で大雨が発生しました。特に、令和3年7月、静岡県熱海市では土石流災害により甚大な被害が生じました。今年も梅雨の時期を迎え、雨の降る日が多くなります。

突然の大雨や降雨の長期化により、これからの季節は風水害が発生する可能性が高まります。

12ページから13ページまでの「簡易避難マニュアル」を保存版として活用いただき、台風や大雨に備え、取るべき行動を確認しましょう。

また、あらゆる災害に備え、備蓄品の点検や補充、ハザードマップなどで避難所の場所や避難経路の確認を行い、日頃から防災について意識しましょう。

### 気象情報を収集

テレビやラジオなどで大雨や降雨の長期化の予報が発表されたら、その後の気象情報に注意しましょう。

テレビから提供される



データ放送では、各地域の雨量や河川水位などの情報、市から発表する避難所の情報なども確認することができます。

### 山や川に近寄らない

降雨時に河川や用水路を見に行くことは危険です。絶対にやめましょう。また、洪水は降雨時よりも少し遅れて起こります。

がけ崩れなどは雨が止んだ後に起こることもありますので、降雨後、数日間は注意が必要です。



提供：群馬県河川課

### 家庭での災害用備蓄

災害に備え、非常用の食料や飲料水を、最低でも3日から1週間分、備蓄しましょう。

また、避難などをする場合に、必要最低限のものを入れた非常用持ち出し袋を準備しておきましょう。持ち出しやすく、災害の影響を受けにくい場所に置くことが大切です。



こんにちは  
市長です



災害への備えを  
確認しましょう

毎年、出水期といわれるこれからの時期には、各地で大雨や台風による災害が発生します。そのための対策として、昨年度は、渡良瀬川の、相川橋から赤岩橋まで、中洲の樹木の伐採を行いました。今年度は、出水期を迎えるにあたり、激甚化する自然災害に対する「備え」として、水害を想定したブラインド型合同訓練を実施します。ブラインド型訓練とは、参加者に事前に訓練の内容を知らせない実践的な訓練です。訓練には、私も災害対策本部長として参加し、災害対策本部設置当初の初動体制や市役所・消防本部・消防団相互の連携体制などを確認します。

災害はいつ発生するかわかりません。皆様も、今月号に掲載している簡易避難マニュアルなどを活用し、災害への備えや避難行動について、確認をお願いいたします。

桐生市長 荒木 恵司

## 簡易避難マニュアル（風水害）

台風や大雨に備えて、いざというときの避難行動を日頃から考えておきましょう。

このページは取り外して使用できます。

問い合わせ＝防災・危機管理課防災・危機管理担当（☎内線 415）

### 避難行動判定フロー いつ、どこへ避難したらよいか、確認しておきましょう。



# 警戒レベル・避難情報

災害発生の危険度と  
取るべき行動を覚えておきましょう。



警戒レベル③で、危険な場所から高齢者などは避難開始  
警戒レベル④で、危険な場所から全員避難

避難とは**難を避**けること。  
安全な場所にいる人は  
避難所に行く必要はありません。

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	避難情報など
5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難！ ~~~~~			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者などは避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨注意報（気象庁） 洪水注意報（気象庁）
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報（気象庁）

※市が発令する避難情報は、市ホームページ、桐生ふれあいメール、防災ラジオ、防災行政無線（新里・黒保根地域）、テレビのデータ放送、緊急速報メールなどでお知らせします。

# 避難所開設の流れ

避難所までの経路などを確認しておきましょう。

自主避難所	→ 一次避難所（警戒レベル3以上）	→ 二次避難所
大雨や台風の接近が予想される段階	市が発令した段階	さらに多くの避難者が予想される段階
●昭和公民館／●南公民館／●東公民館／西公民館／●北公民館／●境野公民館／桜木公民館／●広沢公民館／相生公民館／菱公民館／桜木西公民館／新里支所／黒保根支所／梅田南小学校体育館／川内長寿センター	自主避難所に加え、浸水想定区域外で土砂災害危険のない、以下4施設を開設します。 市民体育館／相生小学校（体育館）／相生中学校（体育館）／天沼小学校（体育館）	自主避難所、一次避難所に加え、避難者数の増加により、近隣の指定避難所である小中学校の校舎などを順次開設します。

●：浸水想定区域内なので、駐車場が浸水の可能性あり（浸水時は上階へ避難）

※ペット同行者の車中泊避難場所として、「旧西中学校校庭」と「南公園駐車場」を選定しています。

※避難所は、段階的に開設します。開設状況は、桐生ふれあいメールや市ホームページでお知らせします。

# 日頃からの備え

避難の際に持ち出すものや家庭での備蓄品を準備しておきましょう。

●**非常用持ち出し袋** リュックサックなどに入れて、避難時に持ち出すもの

- (例)  水  食料  防災用ヘルメット  衣類・下着  懐中電灯  携帯ラジオ  
 救急用品（ばんそうこう、常備薬）  軍手  タオル  マスク

☆避難時に一緒に持ち出すもの  貴重品（通帳、現金、保険証、印鑑など）

☆子どもがいる家庭  おむつ、おしりふき  離乳食、ミルク  使い捨て哺乳瓶

●**備蓄品** 家庭に備えておくもの

- (例)  食料や水（最低3日分。できれば1週間分）  
 日用品（トイレトペーパー、乾電池、医薬品など）

